

教員氏名	科目名	アンケートに対するコメント
福田一彦	基礎ゼミナールA	基礎ゼミナールのような少人数授業は評価が高くなる傾向にありますが、この場合もかなり高くつけていただきました。また自由記述の「授業でわからないところをわかりやすく教えていただきとても助かりました。」という記述は、具体的に何を指しているのか、記憶にありません(すみません)が、役に立って良かったと思います。
福田一彦	心理学概論A	オンデマンド型の授業なので、授業評価アンケートの項目には合致しないものも多く含まれている(たとえば、学生の私語を注意するなど、スムーズな授業の運営に努めていた)など。自由記述欄には「とても面白かった」「とても楽しかった」と書いてくれていて、こちらとしても大変ありがたいと思いました。
福田一彦	睡眠の生理心理学 I	自由記述がいくつかありますので、それを列記します。「毎日多くの人が行う睡眠について、多くの知識を身に付けることが出来たと思います。また、大学認定睡眠改善インストラクターという資格にもつながる授業で、とても学びになったと思います。」「対面授業に加えて、録画した動画も上げていただけたので復習がとてもしやすく、学習しやすい授業でした。先生の話もとても分かりやすかったです。」「先生の睡眠のことに対する熱意をとても感じました。」「生理現象についての授業なのにも関わらず、生理現象であるトイレに立ち上がるだけで激怒されるのは少し納得いかない部分があった(いやいや、トイレは休み時間に行っておいてください。また、トイレが近いなどの場合は予め言っておいてくださいと話してあります。実際、そう断ってくれた学生さんもいました。そういう学生は叱ってありません。トイレなら授業中座するのが当然というはおかしいですよ。生理現象をあつかっている授業は生理現象を許すべきだという理屈はおかしいでしょう。じゃあ、生理現象である居眠りも許すべきですね。(笑)「生徒の授業態度を注意する際、突発的に大きな声を出すのはやめてほしい。録画授業で復習している時、耳がやられる。マイクを付けて授業しているならば、適切な声の大きさに収めてほしい。」「(この点はすみませんでした。ごめんなさい。」「睡眠改善インストラクターを目指すなら、かなりの努力がいる(そのとおりです。」「睡眠の仕組みが分かる授業なので面白い。」「元々睡眠についての興味があったとは言えなかったが、初回の授業からとても面白い内容で、毎回の授業がとても楽しみでした。高2の授業をとらなかつたことを公開していますが、引き続き勉強を続けたいと思います。」「(嬉しい感想ありがとう。高2の授業ってなんだろうね。」「頑張りました。」「(良くやりました。良い点数をとってくれたのかな?」「学生の私語や行動を注意していることがありますが、授業の進行がスムーズだったと思います。半年間、有難うございました。」「(こっちだって怒りたくて怒っているわけじゃないんです。怒りたくなんかありません。」「とてもわかりやすい授業をありがとうございました」「シンプルに興味深かった(全体的に学生さんたちもちゃんと受講してくださって、こちらも授業をやりやすかったです。皆さん、ありがとうございました。)
福田一彦	外国書講読	外国書講読を私が担当するのは今年度が最後となります。この授業の単位をとるのはかなり大変なのですが、この最後の年、今年を受講生はなんと全員単位取得ができました。これは、教員としてもとても有難いことでした。自由記述欄には特に記入がありませんでした。
福田一彦・浅岡章一	精神生理学	この授業の評価は非常に高く、全体の平均が4.8で、全学平均を大きく上回っていました。この授業は、本来は電気生理学的な実習を伴う授業であったのですが、コロナ感染がこの集中科目の時期に増加したために、今年度も実習部分については、省かざるを得ませんでした。この事は担当している教員としてもとても残念に思っています。感想にもそうした内容が表れています。以下に自由記述の感想を記します。「通常授業よりもさらに詳しい内容を学ぶことが出来て身になった授業であった。」「実際に実験ができなかったことはとても残念でしたが、実験室の中身や使われている機材を生で見れたので楽しく知識を得ることができました。」「
山本隆一郎	基礎ゼミナールA	本授業は、1年時配当のゼミナール科目である。評価の平均得点は5点中4.5点であり概ね高い評価を頂いたと感じている。特に授業に対する熱意や授業の目的についての理解は4.8点と高く、科目の趣旨や全体の授業の中で各回がどのように位置づけられているかという教員の意識した視点を十分に理解してくれたいと大きいと感じている。基礎ゼミナールの初期は大学での適応を定着させることが中心であり、ゼミ生同士の相互作用が授業評価に大きな影響を持っている。おおむね満足度が高いことは、今後の学生生活への適応にとってよいと考えられるため嬉しく思う。授業内容を踏まえて、教育機関であり研究機関である大学で主体的に何を学ぶかを考え、学問に興味を深めてもらえることを祈念する。
山本隆一郎	健康・医療心理学	この授業は3年時配当2群選択科目かつ公認心理師資格に関連する科目である。履修登録者数112名、アンケートの回収数が107名と大人数の授業であるが、評価の平均値は4.7点と非常に高い評価を頂いた。3年生にとっては、初めての大規模な対面の授業であり、また想定よりも受講者が多かったことから教室変更などでご不便をおかけしたこともあったが、履修放棄者もほとんどなく積極的に授業に関心を向けてくださったことに非常に嬉しい気持ちである。この授業では、今後社会に出る学生さんの健康の保持増進に役立つ知識を伝えてきたつもりである。学んだことの真価は、みなさんの健康に表れてこそ意味があると思うので、授業内容を時に思い出して健康な生活を送って、価値にコミットした活動が送れることを祈念する。
吉田 一康	企業と法 I	全般的に、高い評価をして頂きましてありがとうございます。その中であって、設問13「板書や機器を使った表示文字は見やすかった」が4.4と相対的に低い評価で、以前の授業評価でも同様な指摘をされていたことから、Power Pointの画面の文字を大きくしたり、図面などを綺麗に書き直したのですが、更に工夫が必要と感じました。 設問5「教科書や配布資料を読むなど、予習・復習や授業に関連する取組をおこなった」が4.4で、設問6「この授業に関して、予習や復習などの事前準備や復習はどの程度時間をかけましたか」の評価が3.2だった点については、今後の課題で、引き続き、講義内で、次週のテーマの紹介や課題などを与えて、予習や復習を習慣づけなければならないと考えました。 受講者に関しては、ほとんどが後ろに着席して、前列が空席だったのは寂しかったのですが、授業態度は、遅刻の入室者がややみられる以外は、驚くほど静かで真面目なものでした。御礼申し上げます。
林 香織	コミュニケーション心理学概論	まず、授業改善のためにアンケートに回答してくれた学生に感謝します。ほぼすべての項目で、平均が平均以上の点数でした。特に気が付いた点として、「授業に参加した際は、積極的にノートをとる、質問に答えるなどした」(4.7 全学は4.3)、「教科書や配布資料を読むなど、予習・復習や授業に関連する取組をおこなった」(4.5 全学は4.1)、「授業に関して、予習や復習などの事前準備や復習にどの程度時間をかけましたか」(3.3 全学は2.9)などの項目で全学平均よりも高いポイントだったことです。事前の予習・事後の復習が大切であるという話を再三し、課題として出題するなどの工夫でこれらの学修時間が伸びたと考えられます。大変だった、という意見もありますが、「理解できた」というの方が多く、授業スタイルとして定着させていこうと思います。 また、コメントについても、「わかりやすかった」「具体例が多くイメージしやすい」などをいただきました。今後できるだけ理解しやすい具体例の表示を心掛けたいと思います。一方で、「課題かテスト、どちらかにして」というコメントがありました。評価項目を増やすことで、1つがダメでも、もう片方で評価する、という方式のため、と説明したはずですが。テストが多少できなくても、通常の課題に一生懸命に取り組んだために、それなりの成績評価を得た人もいれば、双方できずに、不可になった人もいます。一発勝負を望む人もいるでしょうが、学問は日頃の積み重ねであるため、このような評価形式になっている、ということ、通常の授業でももう少し丁寧に説明していこうと思います。ご意見いただき、ありがとうございました。

教員氏名	科目名	アンケートに対するコメント
林 香織	メディア史	<p>まず、授業改善のためにアンケートに回答してくれた学生に感謝します。ほぼすべての項目で、平均が平均以上の点数でした。特に気が付いた点として、「授業に参加した際は、積極的にノートをとる、質問に答えるなどした」(4.6 全学は4.3)、「教科書や配布資料を読むなど、予習・復習や授業に関連する取り組みをおこなった」(4.4 全学は4.1)、「授業に関して、予習や復習などの事前準備や復習にどの程度時間をかけましたか」(3.6 全学は2.9)などの項目で全学平均よりも高いポイントだったことです。事前の予習・事後の復習が大切であるという話を再三し、高校までのリメディアル教育的に、歴史の小テストを混ぜたことで学修時間が伸びたと考えられます。歴史は「流れ」であると説明してきましたが、歴史を通じて、メディアの役割が理解できたというコメントもあり、単純に年号を覚えたりするような形式ではなく、歴史の面白さみたいなものがお伝えできたかな、と思います。</p> <p>また、コメントで「今まで知らなかったことをたくさん知ることができた」とありましたが、歴史を通じて、今後を考える一助となれば幸いです。</p> <p>他の担当科目に比べ、選択科目であるこの科目の受講者は、熱心に予習・復習に取り組む傾向にあると感じます。また授業内の反応もわかりやすく、皆さんがどんなことに興味を持っているか、何がわからないかがはっきりしていて、授業していても楽しかったです。授業の最初に行ったように、歴史に対して「苦手」意識がなくなればよいと思っています。</p> <p>ご意見いただき、ありがとうございました。</p>
稲葉 隆	ファッション色彩論	<p>学生による授業評価アンケートの結果は、概ね良好であった。すべての項目において全学平均を上回る評価であったことは、対面と遠隔を併用しながら効果的な授業ができたことの表れと言える。また、自由記述回答にもあったように(「カラーシートを使って自分なりに配色を考えるのがとても楽しかった」)、色紙(カラーシート)を用いた演習は色彩を具体的に学ぶための方法として適しており、今後も継続したいと思う。</p>
杉山敏啓	日本経済入門	<p>この科目は企業経営や経済社会システム等を理解する上での基礎知識となる日本経済の仕組みや専門用語について総合的に学習する科目です。全回エドクラテス小テストを行ったことが功奏し、受講者の理解度は全体として良好であったことが、最終試験から窺われました。初学者向けを意識して出来る限り分かりやすくしながらも、重要事項を網羅するように心がけて遂行しました。アンケートでは分かりやすいという声が多くある一方、一部内容は難しかったという声も頂きました。分かりやすさを継続的に改善したいと思います。</p>
幡鎌 博	情報活用論応用	<p>自由記述欄に「ついていけない人についていけない人との差が明らかになる講義だと思った」という記述がありました。</p> <p>ほぼ毎週復習の問題を配ったにもかかわらず、予習・復習にかけた時間が週30分以内の学生が43%もいて、そのような学生はついてゆくの難しかったと思われます。</p> <p>資格取得のための科目ですので、来年度以降、予習・復習を十分に行うように指導したいと思います。</p>
伊藤彬	トレーニング科学 I	<p>授業評価アンケートにご回答いただき誠に有難うございました。この科目は原則対面での授業で、毎回の小テストおよびアンケートの提出、定期試験を実施しました。高校での授業では聞いたことがない、スポーツ整形外科学やスポーツにおける怪我の話など、学生の皆さんが初めて学ぶ専門分野で、難しい内容も一部あったかと思えます。しかし、今回の授業アンケートではほとんどの項目で良い評価であったことから、学生の皆さんが一生懸命取り組んでくれたのだと感じました。特に、「この授業を後輩や他の人に薦めたい」という評価項目では、全学平均を大きく上回る評価を頂きました。これからも継続して教育活動に精進していきます。</p>
平 辰彦	英語 I (月 3)	<p>自由記述欄に「英語は苦手でしたが、授業を通して理解できることが増え、楽しく、内容も深く学べてよかったと思う。」とあったが、今後もわかりやすく、楽しく学べる授業展開をしていきたいと思う。</p>
平 辰彦	英語 I (月 4)	<p>自由記述欄に「英語は苦手な科目でしたが、基礎からしっかりと学習できたので予習復習もしっかりできました。」とあったが、今後も基礎からしっかりと、わかりやすく、学べる授業展開をしていきたいと思う。</p>
平 辰彦	英語 III (月 5)	<p>質問 9 と質問 1 3 の評価平均が 3.7 だったが、今後も授業内容はわかりやすく、板書は見やすく工夫しながら、授業展開をしていきたいと思う。</p>